

はじめに

2007 年は、ベトナムを含む東南アジア諸国が力強く発展する中国経済と共存共栄を図り、経済グローバル化の中で経済発展を遂行した年でした。

ドイモイ政策を開始以来、20年を経過し、対外開放、全方位外交路線のもとにベトナムは自然災害、近隣諸国の購買力低下、不況など多くの困難、試練を乗り越え、GDP ベースではプラス8、5%成長率を達成しました。これにより引き続き政治的経済的安定と国民生活の向上を図ることが出来ました。

又、ベトナムは、世界の約220カ国・地域と貿易関係を有し、2007 年度は、輸出485億ドル、前年比22%増、輸入626億ドル、前年比40%増、輸出入合計では1112億ドルとなり、32、5%以上前年度を上回りました。

2007 年1月、世界貿易機関(WTO)正式加盟により、大幅に輸入関税が引き下げられ、各国からの輸入品が増大しました。中でもガソリンなど石油製品、鉄鋼、各種布、プラスチック原料、化学品などが急増しました。

外国投資の分野では、各国の政府開発援助が活発です。2007年は過去最大の44億5000万ドルに上る見込みです。ベトナム政府は、これらの開発援助を活用し、鉄道、道路、港湾など公共インフラ整備事業を促進しています。米国をはじめ各国の企業はベトナムに対する投資を活発化させ、エネルギー関係、不動産、鉄鋼、観光、ホテル等多岐にわたる投資を行っています。計画投資省の統計によれば、新規投資1445件、178億ドル、増資379件 25億ドルの合計 203億ドルとなり前年比で急増しています。

日越関係では、2007 年は、アセアン諸国と日本との関係でさまざまな国際会議が持たれ、活発な人事交流が行われました。ベトナム政府からは、グエン・タン・ズン首相が11月来日、日越両国要人が相互訪問し、相互の信頼関係を基礎に引き続き戦略的パートナーとして関係強化を確認しました。また、貿易と投資の環境整備のために、ベトナムに進出している外資系企業との会合を引き続き定期的に行い、逐次改善を進めています。

日本企業のベトナム投資は引き続き順調な伸びを示しています。2007 年は韓国、シンガポール、台湾、米国につぎ日本は、投資件数154件、9億6520万ドル、大型案件が少ないため金額では前年の10億5640万ドルを下回りました。日本企業は激しく変化する東アジア地域の情勢からベトナムへの投資が引き続き有力と感じています。

2007年度の日越間取引額

輸出	665、896、933千円	前年度比	38、2%増
輸入	719、756、852千円	前年度比	16、9%増
合計	1、385、653、785千円	前年度比	26、3%増

2007 年の取引は、輸出入総額が前年度に比べて26、3%増となりました。特に日本側の輸出が急増したことと輸出入共に 15%以上の伸びとなった事が注目されます。原油の国際価格の上昇と水産物、衣料関係の輸入が堅調でしたが、雑貨や民芸品等は国際競争にさらされ、伸び悩みました。ベトナム側は農産物とその加工品の輸出

に力を入れており、この分野での拡大が今後の課題です。日本側の輸出は、ODA 関連資機材、ベトナム進出企業の操業度の向上等により、集積回路、組み立て部品、発電所機材、鋼材、家電の組み立て部品などが増えました。

ベトナムでは、市場経済に基づく中小企業の育成と新規市場を求めるマーケット開発が盛んに行われています。同時に新会社法に基づく新規企業が多数設立されています。

人事交流の面では、2007年、15日間以内の渡航についてビザ免除になったことにより観光旅行客が増大しました。外国人旅行者は延べ430万人で、前年比大幅増、内日本人は42万人で前年比10万人増でした。業界関係では、ベトナムへの投資合弁事業や経済刷新の状況視察の交流が目立ちました。政府はベトナムからの留学生、専門家受け入れの枠を拡大し、人材育成を促進しています。同時にベトナム政府の日本人に対するビザ免除制度に対応し、ベトナム政府関係者に対するビザ免除が実施されました。

日本航空とベトナム航空間の協定で関西空港とホーチミン市間に直行便が就航されて9年になり、2001年6月から成田ーハノイ直行便の就航、その後便数も増えさらに便利になりました。

ベトナムは以前から鳥インフルエンザの克服に努力していますが、今後もWHOや関係機関の協力の下で沈静化させ、安定した状態を復活させることが求められています。

ベトナム各社は、市場開発と拡大のため、日本で開催された各種展示会に積極的に参加しました。(社)ドウ・イット・ユアセルフ協会が主催した「ジャパン DIY ホームセンターショー」の2007年の展示会にはベトナムから8社が参加しました。その他、東京、大阪などで開催された「フーデックス」、「ギフトショー」、「国際ブックフェア」等の国際展示会にも多くのベトナム企業が参加しました。

2009年2月
日越貿易会
専務理事 宮内 寛

Foreword

The Statistical Yearbook, an annual publication by the General Statistics Office, comprises basic data reflecting the general socio-economic dynamic and situation of Vietnam. In addition, the international statistics part has been included to provide reference information for studies and international comparison.

The General Statistics Office would like to express its sincere thanks to all readers who used and gave suggestions as well as criticism for this publication in the past years and hopes to receive more comments to improve the Vietnam's Statistical Yearbook in the next release and better satisfy the demands of domestic and foreign statistical users.

General Statistics Office